

## EditShare 2020 アップデートセミナー 2

# “ファイルQCソフトウェア QScan + FLOWワークフローのご案内”

2020年10月28日(水)  
第一部 11:00～ / 第二部 16:00～ (45分程度)

今回は、8月に実施したEditShareアップデートセミナーの第2弾として、ファイルの品質チェックを行う「QScan」ソフトウェアを主にご紹介いたします。

昨今のファイルベース化に伴い、納品に適したファイル形式や、ファイル構造の整合性といった、人の目だけではチェックが難しい要素が増えてきました。また、インターネット配信等によるマルチデバイスでの視聴機会が増えたことで、納品ファイルの形式が多岐にわたり、1つのコンテンツに対して複数のエンコードが必要となることも珍しくありません。

こうした状況に対し、現場の負担を減らしながら効率をUPさせるために、ファイルの品質チェック(QC)の自動化が注目されています。

「QScan」は自動QCのためのソフトウェアです。国内でも既におおよそ20社のお客様に導入いただいております。

ファイル数や必要な規模によって「QScan One」「QScan Pro」「QScan Max」の3つのモデルが用意されており、業務の要件に応じて適切なモデルを選択いただけます。最小構成から始めて、必要に応じて拡張していただくことも可能です。また、ユーザーインターフェースは日本語に対応しているため、直観的に操作いただけることも特長の一つです。本セミナーでは、QScanの基本から便利な機能まで、幅広くご紹介いたします。

EditShare社のメディア・アセット・マネジメントシステムである「FLOW」を使用すると、素材の管理、プロジェクトの共有、そしてリモートワークフローの構築がかんたんに行えます。FLOWの概要は前回の第一弾セミナーでご紹介しましたが、実はFLOW 2020の新機能として、FLOWからQScanをコントロールし、ワークフローにQScanシステムを組み込むことが可能になりました。

FLOWを使ったりリモートの共有ワークフローの中に、QCのプロセスを容易に統合できる様子を、デモンストレーションを交えてご紹介いたします。

QScanを初めてご覧になる方も、現在ご利用いただいているユーザー様も、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

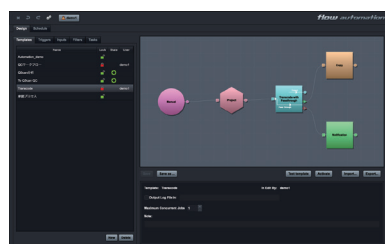
### QScan

- 同時に分析できるファイル数に応じた3つのモデル QScan One / Pro / Max
- 業務の要件に応じて拡張が可能
- シンプルなWebインターフェースで習得が容易、日本語に対応
- 同時に複数ユーザーのログインに対応
- しきい値の変更を何度でも試せる「シングルパス」分析
- テンプレートやマクロ機能を使用して効率をUP
- APIを使用して上位システムとの連携が可能
- EditShareのFLOWへの統合が容易に
- 廉価な価格
- 14日間の無料トライアルが可能



### FLOW

- アセットマネジメントを容易に実現
- 用途に応じた複数のツール AirFLOW / FLOW Story / FLOW Automation
- 複数ユーザーでの共同作業
- リモートワークにも対応
- QScanへジョブを送り、分析結果の取得が可能  
- FLOWに統合した環境でQScanを利用できるように



#### ◆ 前回の EditShare 2020 アップデートセミナー(第一弾)

「Flow2020で始めるコラボレーションワークフロー～リモート・ワークへの展開、その先のクラウド・ワークへ～」は、[YouTube](#) でご覧いただけます！

■ 視聴には事前登録が必要です。下記URLよりお申込みください。(※一部・二部の視聴URLは異なります)

- 第一部 (11:00～) [https://zoom.us/webinar/register/WN\\_QaNZmiiOT3SLWA7II66NSQ](https://zoom.us/webinar/register/WN_QaNZmiiOT3SLWA7II66NSQ)
- 第二部 (16:00～) [https://zoom.us/webinar/register/WN\\_o2g9ddhGRVuLy6WJarsqYg](https://zoom.us/webinar/register/WN_o2g9ddhGRVuLy6WJarsqYg)